

市民活動状況

市内NPO法人数 31 団体
 当センター登録団体数 130 団体
 当センター登録会員数 6,670人
 5月来館者数 2,163人
 5月印刷機利用枚数 84,611枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL <http://r-shimin.sakura.ne.jp/>

今月のトップニュース

センター長の「目指せ！市民活動日本一」その66

龍ヶ崎に輝く偉人あり！

6月のインターネットライブ放送番組で「NPO法人茨城県南生活者ネット近藤典明代表」を紹介しました。

元は総務省電波適正利用推進委員(茨城県幹事)。電波技術の先駆者、つまりトントウ屋。龍ヶ崎に移り住み、平成6年に著書「私の龍ヶ崎散歩」を発売。市民活動のきっかけは15年前の「茨城県南発明アイデア研究会会長」先人の活動を継承としてモノづくりをスタート。

茨城県発明工夫展にほぼ毎年出展し入賞。さらに龍ヶ崎での発明工夫展も主催。8年前にNPO法人代表に就任。事業規模を1750万までに急成長！

加えて5年前から「まいりゅう科学クラブ代表」としても小中学生の発明工夫活動にも貢献する。

その後「短期滞在宿泊サービス事業を約2年前に立ち上げ、この度、住宅宿泊事業管理者としても国土交通大臣の認定・登録を実現。民泊事業にも取り組み、外国からの観光客、友人の数もうなぎのぼり。海外通へ…。アメリカ、アジア、欧州、豪州にまで。一躍時の人へ…。

元気の源は「向上心のかたまり」と他人も羨ましがれる気のおけないひとがら。

30分番組で語り尽くせないインターネットライブ放送番組が制作できました。龍ヶ崎市市民活動センターホームページのトップページからご覧いただけます。

ちなみに「市民活動日本一」でGoogle検索すると「市民活動センターホームページ」サイトがランキング1位。3年前からの指定席だよ



活動センターからのお知らせ

★「夏の星空観察会」開催します。7月28日(土)午後7時～9時

今年は地球へ火星が大接近します。天体望遠鏡を使って火星のほか、土星・木星・金星も見られます！

参加費(保険代込み)300円 ※小学生以下は保護者同伴

問い合わせ・申し込み:市民活動センター 63-0030

「龍ヶ崎雑学大楽」の開校。学生募集しています

龍ヶ崎における市民活動などさまざまな「できごと」を楽しみながら学びあう居場所。つまり雑学について学びあう大学が開校しました。

内容はバイオマス施設の見学からそば打ちまで、まさにさまざま。開催は月1回。

学長はNPO法人茨城県南生活者ネットの松原会長。

場所は龍ヶ崎コミュニケーションハウス。

第2回目は6月16日。茨城県へ民泊事業管理者として1番目に国土交通大臣登録をしたKCN近藤代表のご苦労話でした。

7月は「龍ヶ崎の歴史」、講師は歴史民俗資料館館長だそうです。

問い合わせ・申し込み:60-8067

NPO法人茨城県南生活者ネットまで。

龍ヶ崎雑学大楽
学生募集
仲間を作って一緒に知的に楽しみましょう

開校日(初回):平成30年4月28日(土)午後4時~6時
場所:龍ヶ崎コミュニケーションハウス
募集定員:20名(年齢等制限はありません)
入学金:1,000円(入会の年会費は別途)
年間授業料:0円(1回1,000円以内)
経費:授業内容にかかる経費は別途その都度徴収
平成30年度の計画は下記の通りです。(授業内容・変更あり)
雑学ですので多岐にわたって毎月1回勉強します

平成30年度龍ヶ崎雑学大楽の予定

第1回	(4/28)	(利用テックあり) 地域活動について~江島三三氏
第2回	(6/16)	民泊 (Airbnb) の実態~近藤典明氏
第3回	(6/25)	牛久バイオマス施設見学 (牛久南)
第4回	(7/28)	龍ヶ崎の歴史~油野長武氏 (歴史民俗資料館)
第5回	(8/25)	ふるまひ(観る感じる学ぶ)ウォーキング大楽院 ~東京の川と歴史散歩~鎌倉健行氏 (NTTOD)
第6回	(9/22)	地域活性化伝道師~中沢さか子氏 (森シマート) <オーブン講座:馴染C.Cにて>
第7回	(10/27)	コミュニケーションワークショップ~中村美枝子氏 (滋経大)
第8回	(11/24)	自然学校~藤田洋氏 (NPO千葉自然学校)
第9回	(12/22)	そば打ち~「豊作村」
第10回	(1/26)	テレワーク~柴田邦夫氏 (志木野7(才7))
第11回	(2/23)	「三三」の発展と技術革新の歩み~毛利静彦氏 (毛利塾)
第12回	(3/23)	ファーマスマーケット~草ヶ谷美子氏

開催場所:龍ヶ崎コミュニケーションハウス
開催日時:原則として毎月第4土曜日午後4時~6時
主催:NPO法人茨城県南生活者ネット
0297-60-8067(代表:松原康樹)

BS時代劇「鳴門秘帖」の撮影協力活動 市もガンバリました!



りゅうほー5月前半号の表紙で 尺八と編笠を手にした「山本耕史」。

市民活動センター裏側の教育センター体育館と隣の日枝神社で番組の約7割が収録されたとのこと。どのようなキッカケでロケが決まり、地元の協力は? などなど。

市役所担当者の休日返上でのご苦労ばなしをお伺いして、市民活動センターがインターネットライブ放送として製作、リリースしました。

シティーセールス課の皆さん お疲れさまでした。動画放送は市民活動センターホームページからご覧いただけます。

「2018年度まいりゅう科学実験教室」スタートしました

龍ヶ崎市市民活動センターと歴史民俗資料館で開催されます。

第1回講師は教師OBの松本いづみ先生。オリエンテーションに続き「多面体の不思議について」でした。

送迎の父兄も参加して総勢35人。年々参加者が増加しています。7月には「夜の生き物観察会」も予定されているそうです。



龍ヶ崎短歌会

日をあびて小高い丘の一面をブルーに染めしネモフィラの花
参道を埋め尽くしたる花びらのキリシマツツジ踏むを躊躇う

松重芳子
石渡静夫